

358) 記念写真

今ではカドが破れてしまった 君の写真をずっと持ってる
この5年間手帳の中で 君はいつでも僕を見ていた
それもビキニの水着姿で ほほえむようにVサインして
初めて海へ行ったときから 僕達ずっと変わっていない

水着写真を^{ごしょうだいじ}後生大事に 持ってることを君が知ったら
^{うば}奪い取るなり写真をまるめ 細かく破り捨てるでしょうか
そしてふくれてだだっ子みたいに もう逢わないというのでしょうか
あのとき以来僕達ふたり まだまだ大人になりきれてない

君の写真を手帳もろとも どこかになくしてしまったときに
君と別れた寂しさみたいな 辛さがふっと心よぎった
そのとき僕は初めて知った 誰より君を愛していると
かけがえのない恋人みたいに なくてはならぬ君だったこと

ときには喧嘩したこともある ときには嘘をついたことある
気取ることなく話ができて 家族みたいに心が和む
手帳と写真戻ったときに 二度とは君と別れられぬと
僕は心に決めてたけれど 何故か君には言えなかったよ

今ではカドが破れてしまった 記念写真をずっと持ってる
それもビキニの水着姿の 若かった日の君の写真を